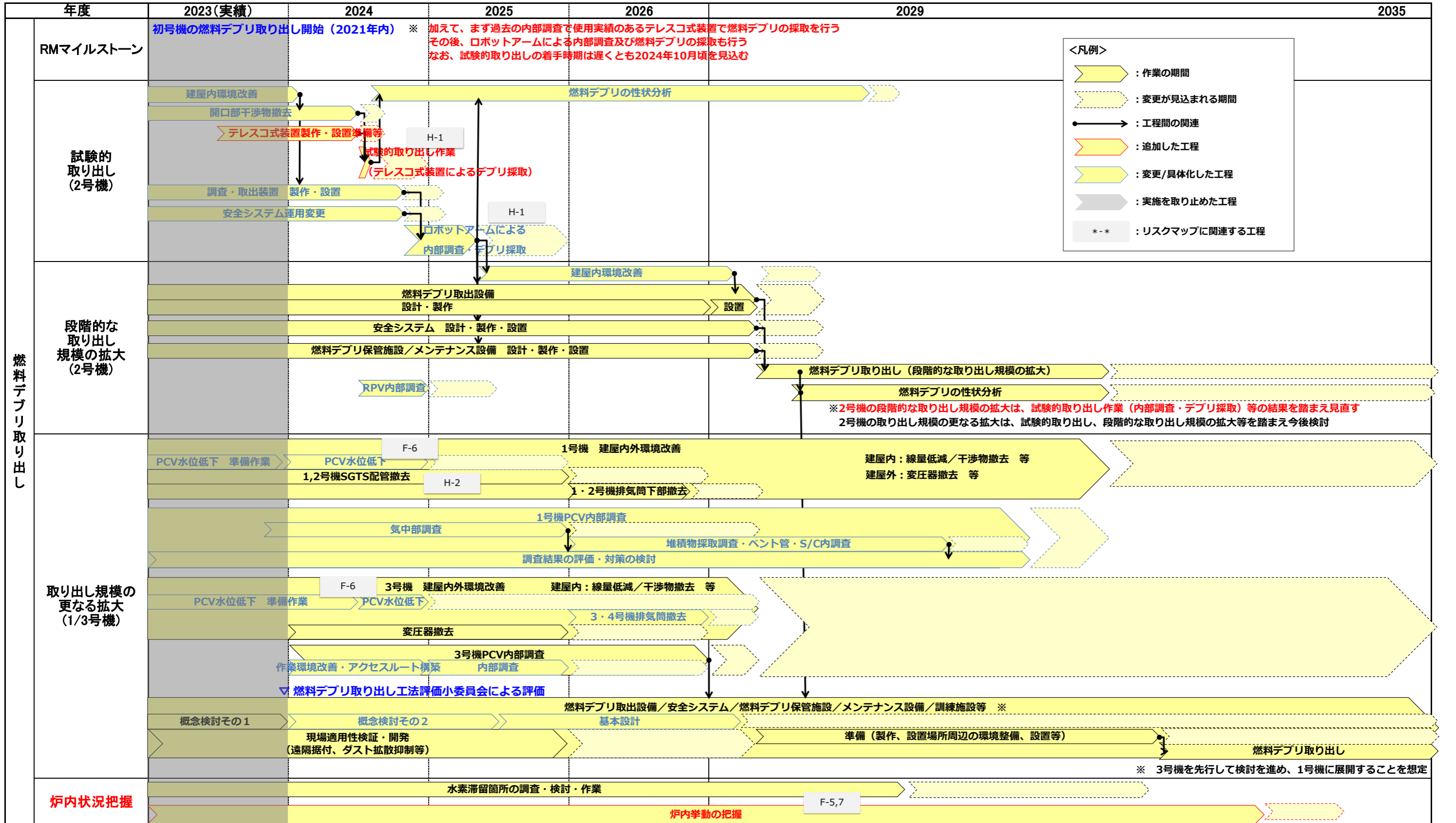


燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

分野名	項目名	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定	11月			12月			1月			2月			3月			4月			5月			6月以降	備考
				24	25	26	27	28	29	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15		
燃料デブリ取り出し準備	P/V/C/V健全性	圧力容器/格納容器の健全性維持	(実績) 3号機 (予定)																							
			(実績) ○腐食抑制対策 ・窒素ハブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減実施(継続)																							
	(予定) ○腐食抑制対策 ・窒素ハブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減実施(継続)																								(継続実施)	
	(実績) ○事故関連factデータベースの更新(継続) ○炉内・格納容器内の状態に関する推定の更新(継続)																								(継続実施)	
炉心状況把握	炉心状況把握	(予定) ○事故関連factデータベースの更新(継続) ○炉内・格納容器内の状態に関する推定の更新(継続)																							(継続実施)	
		(実績) ○2号機燃料取扱機操作室調査の実施 ○2号機原子炉建屋内調査(地下階三角コーナの状態確認) ○3号機原子炉建屋内調査の実施 ○1号機1-25ベネトレーション近傍の直営調査(アクセス性確認)																							○原子炉建屋内調査(地下階三角コーナの状態確認) 22/12/2~23/1/11(片付け含む) ○3号機原子炉建屋内調査 24/5/13~24/6/14 ○1号機X-25ベネトレーション近傍の直営調査(アクセス性確認) 24/11/18~24/11/27(準備、片付け含む)	
取出後の処理・デブリ安定保管	燃料デブリ性状把握	(実績) ○【研究開発】燃料デブリ性状把握のための分析・推定技術の開発 ・燃料デブリ性状の分析に必要な技術開発等(継続)																						(継続実施)		
		(予定) ○【研究開発】燃料デブリ性状把握のための分析・推定技術の開発 ・燃料デブリ性状の分析に必要な技術開発等(継続)																								
燃料デブリ臨界管理技術の開発	燃料デブリ臨界管理技術の開発	(実績) ○【研究開発】臨界管理方法の確立に関する技術開発 ・未臨界度測定・臨界近接監視のための技術開発(継続)																								
		(予定) ○【研究開発】臨界管理方法の確立に関する技術開発 ・未臨界度測定・臨界近接監視のための技術開発(継続)																								
燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発	燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発	(実績) ○【研究開発】燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発 粉状・スラリー・スラッジ状の燃料デブリ対応(継続) 燃料デブリ乾燥技術/システムの開発(完了)																						(継続実施)		
		(予定) ○【研究開発】燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発 粉状・スラリー・スラッジ状の燃料デブリ対応(継続)																								

- 凡例
- : 検討業務・設計業務・準備作業
 - : 現場作業予定
 - : 機器の運転継続のみで、現場作業(工事)がない場合
 - : 記載以降も作業や検討が継続する場合は、端を矢印で記載
 - : 工程調整中のもの



注：今後の検討に応じて、記載内容には変更があり得る